

林業普及週間現地情報(12/15～12/31)

森林管理課

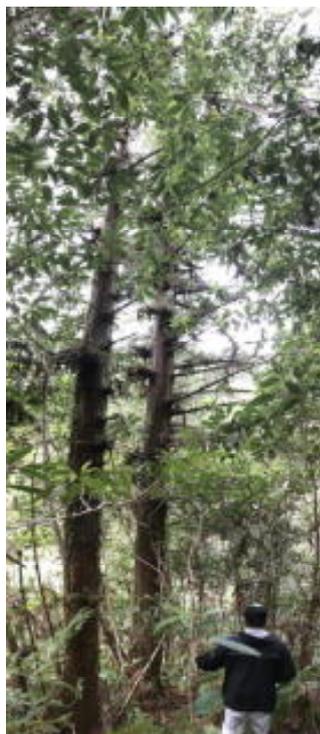
県内北部地域におけるコウヨウザン生育調査

12月25日(月)

平成29年12月25日に広島県庁林業課の職員が北部地域におけるコウヨウザン調査のために訪れた。本調査は、今月6日～8日に本課の普及員がコウヨウザンの先駆的な調査・研究を行っている広島県を訪れた際に、本県のコウヨウザンの生育状況等を確認したいということで実現した。

県内においてコウヨウザンの生育が把握されているのは、琉球大学与那フィールド内に2箇所存在しており、ともに谷側に生育しているが、先折れが多く発生している。また平均胸高直径平均、平均樹高は以下の状況であり、最大胸高直径57cm、最大樹高24mとなっている。

調査箇所	平均胸高直径(cm)	平均樹高(m)	備考
1	25	16	植栽年度不明
2	33	17	1959年植栽



林内状況



樹高24m、胸高直径57m



コンクリート柱(1959年植栽)

調査箇所2
琉球大学
与那フィールド内

(報告者：北部農林水産振興センター 宇地原・比嘉・大城)